

2017 いいいい病院

手術数でわかる



【電車～バスのご案内】

- [JR高槻駅より] JR高槻駅下車、南出口より高槻市営バス乗車【4番のりば】「西冠」下車徒歩3分
- [阪急高槻市駅より] 阪急高槻市駅下車、高槻市営バス乗車【4番のりば】「西冠」下車徒歩3分

【駅からタクシー】 料金は1,000円程度。運転手に「スーパーコノミヤ西冠店の真向かい」とお伝え下さい。

【お車の方は】 専用駐車場をご用意しております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	●	●	手術 検査	●	●	●	/
16:00～18:30	●	●	/	手術 検査	●	手術 (隔週)	/

受付時間：予約外は診療時間の30分前に終了

手術日：水曜午前・木曜午後・土曜午後（隔週）

休診日：水曜・木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

ご紹介で来院される患者様へ

- さまざまな検査が必要となりますので、診療受付時間の終了1時間前には当院に来院してください。
- 紹介状、保険証をご持参ください。
- 予約制ではありませんが、できましたら電話でご連絡いただいたうえ、受診してください。
- 手術後、数日間は当院に通院していただいた後、かかりつけのクリニックに戻っていただけます。但し、手術後に気になる症状がある場合は、当院にて受診してください。

医療法人 聖佑会
 **おおしま眼科クリニック**
 OSHIMA EYE CLINIC 白内障&網膜硝子体疾患の日帰り手術センター
TEL:072-676-8900
<http://oshimaganka.com>



医療法人 聖佑会
おおしま眼科クリニック

患者紹介FAX番号:072-676-8901

診療時間：9:00~12:00/16:00~18:30
 外来休診日：水・土午後・日・祝
 〒569-0055 大阪府高槻市西冠1-12-8
 TEL.072-676-8900
 http://oshimaganka.com/

医療法人 聖佑会 おおしま眼科クリニック

Top
 どこまでも「患者思考」
Interview

網膜硝子体疾患や白内障などに対し 最新技術による手術を日帰りで提供



海外で手術ライブを行う大島理事長



理事長・院長
 大島佑介

おおしま・ゆうすけ ●医学博士、1992年に大阪大学医学部を卒業。京都大学再生医学研究所（国内留学）、大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室講師などを経て、2014年に同院を開設。日本眼科学会認定眼科専門医、中国南開大学医学院客員教授、天津市眼科医院網膜硝子体部門顧問、京都府立医科大学眼科学教室客員講師、西葛西井上眼科病院顧問など、「Best Doctors in Japan」14th（2014-2015）、「2016-2017」の2期にわたって選出されている。

術指導を手がけつつ、わずか0.4ミリの切開創で行う27ゲージ小切開手術システムを開発し、今の臨床現場まで普及させたことで国内外から高く評価されている。「27ゲージシステムを用いた網膜硝子体手術は、細い器具を扱うのに高い技量が要求されますが、手術の仕上がりが良いので、視力回復も早い」（大島理事長）と、新しい技術を生かし、増殖糖尿病網膜症に代表される難症例まで27ゲージシステムで手がけている。

大島理事長は個人の経験・技量に加え、チーム医療の体制を整えていることが、数多くの日帰り手術を安んずることに貢献している。現在では、連携重要であるという。現在では、連携眼科施設の緊急要請を受けるホットラインも設け、裂孔性網膜剥離といった緊急性の高い疾患にも迅速に対処。さらなる治療技術の発展を見据え、大学や大病院に先駆けて最先端の3Dデジタル観察システムによる手術も試験導入している。

見え方の「質」にも こだわる白内障手術

白内障は日帰り手術のニーズが多岐にわたる疾患であり、見える「質」が最も求められる分野でもある。「当院で行っている白内障手術の創口は角膜縁のわずか2・2ミリの極小切開」という。そのため、乱視が少なく、縫

医療法人聖佑会 グループで提供する日帰り手術 (2016年1~12月)	
白内障手術:1705件(うち、多焦点眼内レンズ手術:264件)	
網膜硝子体手術:225件(うち、バックリング手術:3件)	
緑内障手術:6件	
眼形成手術:154件	
眼科小手術(涙道や結膜疾患など):104件	
	計:2194件

(注)レーザー手術や硝子体注射は除外



米国臨床眼科学会でのセミナー講演



海外手術指導後の現地医師との記念撮影



「Best Doctors in Japan」の認定証など、院内には多くの賞状と感謝状が並び

合する必要はありません。出血もほとんどないので、抗凝固剤を内服中の止血しにくい高齢患者にもより安全な手術が期待できます」という。また、異なる光学特性の多焦点眼内レンズを幅広く揃えており、患者のライフスタイルにマッチしたレンズ選択により、見え方の「質」も高めてきた。「多焦点眼内レンズを適正に選択することで、近視や老眼、遠視も併せて治療できるようにになりました。単焦点レンズが80歳代を40歳代の視機能にする治療だとすれば、多焦点レンズは20歳代や30歳代に等しい視機能を取り戻せる手術だと言えます」と語る大島理事長。

確かな技術と豊富な経験に裏打

培った技術で全手術を 原則日帰りで対応

近年の眼科手術のめざましい技術革新と先端的な医療機器の開発によって、手術時間が大幅に短縮され、大部分の手術では綿密な術後管理も不要となった。最近では白内障手術に限らず、専門性の高い網膜硝子体疾患の手術においても、その道のスペシャリストによる日帰り手術が認知され、その需要が高まっている。こうした社会的ニーズに応えるべく、医療法人聖佑会グループは「日帰り手術」に特化した眼科クリニックである。「我々のような応需する手術のすべてを日帰りで行う施設が存在することで、患者さんやその家族に入院と異なる選択肢を提供できることが大切です」。そう語る大島佑介理事長は大学病院で最先端の眼科医療に携わってきた



先端の検査機器で疾患の早期発見に努める

経験を持ち、現在も国内外で学会講演や手術指導などを積極的に実施している白内障手術と網膜硝子体手術のエキスパートだ。医

医療法人 聖佑会グループの2院で 地域貢献と最先端医療の追求を

2016年2月に開院した、「かわさき眼科クリニック」では、白内障と眼形成手術を軸にした治療を提供している。白内障に対しては、一般的な手術から多焦点眼内レンズを用いた手術や難症例に対する手術まですべて日帰りで実施。おおしま眼科クリニックと同様、全身疾患を抱える患者の手術も行えるよう、専属の麻酔科医も待機している。眼瞼下垂や眼の周囲のたるみで視野が阻害されている患者に対しては炭酸ガスレーザーを用いた眼形成手術を提供している。



院長 川崎 佳巳

かわさき眼科クリニック
 〒569-1142
 大阪府高槻市宮田町1-29-18
 たかつき宮田町ビル3F
 TEL.072-690-7540
 http://kawasaki-ganka.com/

ちされた成績が広く知られ、同院には関西一円のみならず、鹿児島徳島、名古屋や横浜など全国から、さらにはシンガポール、香港や台湾などの海外からも患者が紹介される。現在では手術患者の約4割が他施設からの紹介と、開業医では珍しい

患者構成になった。また、同業やその家族などの関係方々の手術依頼が多いのも信頼されている証と考えられる。増加の一途を辿る需要に応え、両院で連携して、さらに多くの日帰り手術の提供を目指していくという。取材/鈴木健太

※多焦点眼内レンズを用いた白内障手術は先進医療として実施。手術費は片目38万円（保険診療の治療と併用可能）。